



特別養護老人ホーム

7月になり、ますます暑くなってきたが、体調はいかがでしょうか。特養では6月に入居者のご家族様が演奏会を開いてくださいり、利用者様に聴いていただきました。「リトリト」というボランティア4名で活動されています。電子ピアノ・鍵盤ハーモニカ・ドラム・歌と参加者も音楽に合わせて、手拍子や歌を口ずさんだりと会場が一体となり楽しまれました。会場の演出として、プロジェクターによる列車旅行や季節の花の映像が流れる中、童話や歌謡曲の演奏が10曲程度行われました。新型コロナウイルスが5類へ移行されたことで、徐々に三味線演奏やこうした演奏会もできるようになってきて、とても嬉しい思います。今後も感染症対策を取りながら、皆様に楽しんでいただける行事を行っていきたいと思います。



養護老人ホームでも、ボランティアの受け入れを数年ぶりに再開いたしました。三味線、サキソフォン、ピアノ演奏のボランティアを受け入れ、童謡、唱歌、歌謡曲など、さまざまな音楽や歌を定期的に利用者様に披露していただいております。懐かしい思い出の曲が流れると、一緒に歌ったり、リズムに乗せて身体を揺らしたりと、利用者の皆様も存分に楽しんでおられました。5月には、アロハ・オル・オルというグループのフラダンスが行われ、ゆったりとした南国ムードの音楽にあわせ、優雅に踊ってくださいました。滅多に味わうことのできないダンスの魅力に皆様も夢中になっておられました。

これからも皆さんに喜んでいただくために、ボランティア活動の受入れや、楽しいイベントの企画などレクリエーションの充実に力を入れ、皆様に楽しい生活を送っていただきたいと思います。



養護老人ホーム

2024年
7月発行

第156号

千歳園
広報委員会



ち
と
せ
新
聞

醫務



苦情結果報告

令和六年 四月～六月



シャーベット→アイスクリーム

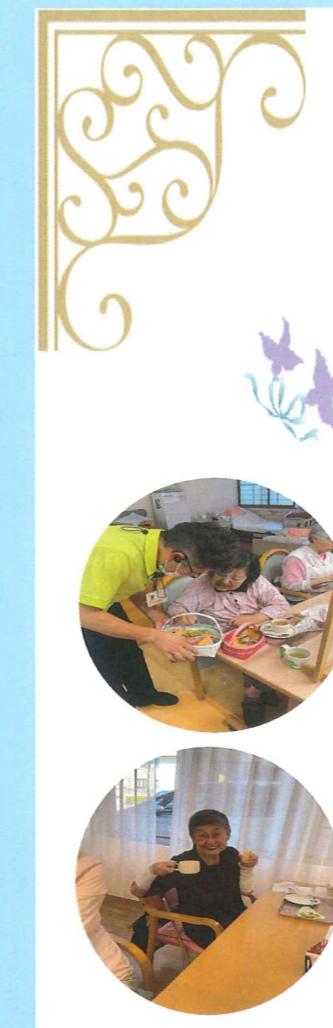
お茶→牛乳

（四一）

○間食も大事な栄養補給とともに、エネルギーとたんぱく質が取れるものに変更する。

いの時がくさりの物ばかりが食へらる。ランチ等の一皿料理にしたりする。

○ 少量で栄養価の高い食品や料理を提供する。



デイサービス



蒸し暑い日が続き、梅雨開けが待ち遠しい新開い頃となりました。デイサービスインのうと、みい行事とりまして、「おやつバイキンどり組ま催いたしました。利用者様にはだれ取りお菓子が喜んでいただけます。職員もワクワクしながら取私たちでした。

午後のおやつの時間に提供させていただきましたが、利用者様はご自身の好きなお菓子を選ばれ、とても楽しそうな様子でした。特に人気のお菓子は、ほんのり甘い【きな粉餅せんべい】でした。ご利用者様からは、「かわいい」「美味しい」と喜んでいました。

「また次回も楽しみにしています」「選ぶことができて楽しかった」と感想をいただきました。



【食事のバランスを工夫した低栄養の防ぎ方を知っていますか】

夏の日盛りに木陰の恋しい季節となりました。暑い季節、食欲が落ちて食事量が減つていませんか？一度に沢山の量を食べられない場合に有効な食事の工夫を紹介します。低栄養にならないための食事の基本は、主食・主菜・副菜を揃える事です。その割合は、
主食：主菜：副菜＝3：1：2を目指すのが良いと言われています。一日に摂取する食品群と量の目安を参考に献立を考えます。特に主菜のたんぱく質が不足しがちなのを注意します。

居宅介護支援事業所